

平成 28 年度事業報告（こども家庭支援課）

D
V
防
止
対
策
関
連
事
業**1 暴力を許さない地域づくりの推進**

- (1) デートDV予防啓発リーフレットの配布（市立中学 2 年生） 8,600 部
 (2) 市内産婦人科、小児科、精神科へDV相談カードの配布 110 か所 2,200 枚
 (3) オレンジリボン・パープルリボンキャンペーンの実施（児童虐待防止運動と連携）
 「中央区ふるさと祭り」で、暴力防止への賛同の呼び掛け（11 月）

2 相談体制等の充実

- (1) 配偶者暴力相談支援センターの運営
 月～金（祝日、12 月 29 日～1 月 3 日を除く）9:00～16:00
 ・相談件数 被害者本人からのDV相談 2,102 件（前年度+260 件）
 ・保護命令に伴う裁判所への書面提出 2 件（前年度 △2 件）
 ・支援措置の必要性に関する意見提出 195 件（前年度 +50 件）
 ・被害者相談証明書発行 186 件（前年度 +35 件）
 ・弁護士個別相談 9 回、心理士による個別専門相談 4 回
- (2) スーパービジョン（DV 関連相談員等対象） 年 5 回
- (3) 配偶者暴力（DV）関連研修（各区役所職員対象）
 平成 28 年 5～7 月 各区 1 回 参加者 107 名
- (4) 母子保健関係者向け研修の実施 DV の基礎知識と母子保健における被害者支援
 平成 28 年 10 月 31 日 参加者 38 名

3 被害者の安全確保の徹底

- (1) 千葉県女性サポートセンター一時保護 20 件
 (2) 母子緊急一時保護（社会福祉施設委託）13 件
 (3) 民間シェルター一時保護（運営補助） 3 件

4 被害者の自立と生活再建の支援

- (1) 民間シェルター運営補助
 (2) 同行支援事業 2 件
 (3) DV 被害女性と子どもへの心理教育プログラム（びーらぶプログラム）の実施
 小学校低学年児童を対象 年間 12 回 1 コース 8 組の親子が参加

5 施策推進体制の整備

- (1) 要保護児童対策及びDV防止地域協議会の運営 代表者会議 1 回、実務者会議 18 回
 個別ケース検討会議 248 回
- (2) DV 事例検討会（千葉県弁護士会との連携）年 6 回

平成 28 年度 市全体のDV相談件数合計 2,984 件（本人、家族、知人からの相談件数）
 実施場所：男女共同参画センター、各区こども家庭課・健康課・地域振興課、
 広報広聴課、こころの健康センター、配偶者暴力相談支援センター

決算額計 3,026 千円